

第5号



さいおう 彩央

いきがい大学 伊奈学園
彩央会会報「彩央」第5号

発行日 平成23年9月5日
発行人 佐野 吉弘

検索キーワード : 彩央会

「彩央会」ホームページ : <http://www.olff.net/invoice/kouiki/saioukai/saioukai.htm>



平成23年度 総会

北本市文化センターにおいて、4月23日(土)に総会を定期開催した。「彩央会」は5年目に入り、新会員の2年前の3倍近い38名の入会で会員数は総勢139名の大所帯となりました。

平成23年度の事業は表のごとく、「地域ボランティア」から来年の「お花見ハイク」まで、活発な活動を予定しています。



「挨拶「彩央会」会長 佐野 吉弘

4月の総会以降、皆さん元気でお願いします。3月11日の東日本大震災を境に日常生活が変わりました。ささやかで当たり前の日常生活が想像もできない天災によって、突然に奪われるものであることを認識しました。そして「ささやかな当たり前」が、かけがえのないものであると気づき実感しております。

最近の感動は、「がんばろう・日本」

なでしこジャパンです。決してあきらめないサッカー、仲間を信じる全員一丸となったプレーが優勝に結び付いたのです。大きな選手への対策は、パスを回して敵の選手を交わし攻撃、だめならすぐ戻り、守りを固める、この粘りがパワーの差を補うチームプレーに感動しました。

今年度「彩央会」計画も皆さんの協力で順調に進行しています。「彩央会」の活動にご意見を聞かせてください。

平成23年度 事業計画	
行事名	詳細 (実績・予定など)
地域ボランティア	北本自然観察公園・高尾トラスト ・三又沼ビオトープ 5/10, 6/4, 7/29, 9/22, 11/8, 3/16
健康教室	6/14 北本西部公民館でインデアカ
美術展	6/5~10 北本文化センター2F 展示室
一芸披露会	7/8北本文化センター, 民話・講談
パソコン研修	(県活) 月1回 (火) 9/20, 10/25
ほたる観察会	北本自然観察公園 8/2 (火)
機関紙発行 9月	「彩央」A4カラー両面, 全1枚
ゴルフ大会	吉見ゴルフ場 10/26 (水)
ウォーキング	歴史探訪 (深谷) 11/25 (金)
うどん打ち 1月	北本コミュニティ・新年会
文集発行 2月	「彩央のひろば」一部カラー, 全32ページ
お花見ハイク 4月	北本さくらとバーベキューハイク

来賓として、いきがい大学伊奈学園 渡辺 所長、(財)長寿開発センター企画 薬師寺 部長、埼玉県自然学習センター 堂本氏の3氏を迎えました。

第一部 総会

平成22年度事業および会計報告
〃 23年度 事業計画、予算および役員改選

第二部 懇親会

同じ会場で机の配置を変え、総会恒例のワンコイン懇談会を開催し、自己紹介後、地域活動について懇談した。

主要役員は左表のとおりです。また、昨年と同様「各期の連絡担当」を決めています。問い合わせなどの窓口として活用ください。

各期の連絡窓口	
担当期	連絡員名
1~7期	熊谷 康夫
8~12期	鈴木 康夫
13期	佐野 吉弘
14期	対尾 雅之
15期	間中 芳男
16期	内藤 英樹
17期	荒井 次男
18期	岩佐 正二
19期	栗田 剛
〃	谷口 信行
専科1	中村 正武
20期	青木 陽一
〃	滝 勉
専科2	新井 久雄

平成23年度「彩央会」会長・副会長			
会長	佐野吉弘	15期	北本市
副会長・企画	熊谷康夫	17期	鴻巣市
〃・会計	間中芳男	15期	鴻巣市
〃・事務局	鈴木康夫	15期	桶川市



「パソコン講習会」実施報告と案内

昨年度、3回実施して好評であったパソコン講習会を、5月31日から毎月開催しています。参加者は、常時20名以上の盛況です。講義内容は、①インターネット(5月31日・6月28日)
②画像の操作(7月26日・8月23日)、スキルは、価格comで42インチテレビ購入、重いデータのストレージ送信(File Q)、ワードのアンカー処理など一見高度ですが、強力なサブ講師が付きまますので初心者も理解できます。次回は9月20日、以後、毎月一回の開催です。

パソコン習得は慣れで、興味のある技術からアタックし、受講した5倍も10倍もパソコンに触れば、おのずと、スキルは向上し、これからの生活範囲が広がります。(講師 対尾)

「地域ボランテニア活動」 外来植物オオブタクサ・セイタカアワダチソウの除去!

「北本自然観察公園」

5月10日(火) 早朝はパラパラと小雨模様だったが、開始時には晴れてきて、作業には絶好の日となった。参加者は22名(内女性4)で、この活動が始まって以来、最高の人数となった。外来植物オオブタクサの抜取りを行い、皆さんが楽しく汗をかいた。緑豊かな自然観察公園でボランテニア活動ができ、満足の様子でした。

(18期 岩佐、金子)

「高尾宮岡の景観地」

6月4日(土) 午前9時、北本市野外活動センター駐車場には、参加者が長靴・帽子・手袋を着用して次々に集まってきた。メンバー



北本自然観察公園

は、8号地トラスト会員13名、彩央会20名、総勢33名の大勢であった。昨年はセイタカアワダチソウの除去を行ったが、今年はオオブタクサが主であった。作業後には観察会も行われ有意義でした。

「三ツ又沼ビオトープ」

7月29日(金) 午前9時30分に現地に集合。暑い最中とあって、参加者は9名、主催者「NPOエシンスネイチャー 荒川・江川」の人を含めて、総勢17名。木道の奥、手つかずだった幅50mに渡って背丈より大きいオオブタクサほか外来植物の抜取りを行った。以上(17期 荒井、専1 有村)



高尾宮岡



「彩央会」初めての「インディアカ教室」

6月14日 北本市西部公民館で開催した。佐野会長の挨拶から始まり、インディアカの歴史の説明、このような運動は「見るのもプレーするのも初めて」の方が大半でしたが、準備体操から入り、パス、サブそしてオーバーパスと練習、はてさて、どうなるか心配でした。パスは打ったびに方向はボールに聞いてくれたの、あれー当たらなかつた、手に穴が開いたかしら...など、初体験で楽しい一日でした。(専1 中村)

「彩央会」ホテル観察会

朝からの曇天でお天気が気がかりな8月2日、北本自然観察公園で「彩央会」のホテル観察会を、予定通り午後7時に開催した。

参加者は会員のご家族も大勢来て43名(昨年35名)。記念写真のあと佐野会長の軽妙な挨拶。熊谷さんおよび観察公園の高野さんかへイケホテルの生態についてお話があった。へイケホテルは水田や池に生息し餌は主にモノアラガイやタニシ類で、地上での生息期間は約7日間。この儂い間を一生懸命光って、交尾し子孫を残す(ゲンジホテルは主に溪流に住み、餌はカワニナなどなど。さて、生息地に着くとポワーン



ポワーンとした光が点滅し子供たちの歓声があちこちであがった。懐中電灯を消し、じつと暗闇で待機すると水面や叢のあちこちで乱舞点滅があり、暫し幻想の世界にひたつた。近くにはカメラを構えた先客が2人いてひっそりとチャンスをうかがっていた。

8時頃には広場に戻り賑やかな声とともに散会した。その後、有志11名で駅前のラーメン店で二次会を行い楽しいホテル観察会をお開きとしました。(15期 鈴木)

「芸披露会」を開催

北本市文化センターで7月8日午後開催した。日ごろ磨いた芸を披露する「彩央会」独特のイベントとして知れ渡り、他地域からの来場もあり盛況であった。終了後、定例の500円パーティで親睦を深めました。(広報 対尾)



安来節女子部

第4回 彩央会 「美術展」開催

北本市文化センターで7月5日(10日の6日間開催しました。出品数は絵画・写真・陶芸・俳句・パソコン画・バードカービング・パッチワークなど63点、期間中の入場者は延べ313名で、出品者数は26名でした。出品数および来場者数とも昨年を上回ることで関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

「美術展」は「彩央会」の一大行事として定着しました。まだ、次年度に向けて、色々と手掛けてある作品があるかと思えます。一年間技を磨き、次回もぜひ、多くの作品を出品してイベントの盛り上げをお願いします。(15期 中村)



【編集後記】

機関紙「彩央」は、ボランテニア感覚の料金でレイアウトと印刷を外部依頼していたが、今回はそれを断られ、仕方なく仲間のXP版の編集ソフトを借用して着手しました。初めての操作で、新聞の体裁を整えるのに10時間を要したが「案ずるより産むが易し」。業者とやりとりがないため、編集期間は従来の半分で済みました。(広報 対尾)